

2026 年度研究発表会の開催と論文募集のお知らせ

2026 年度の研究発表会を下記の要領で開催いたします。論文発表をご希望の方はご応募ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。発表申し込みは学会ウェブサイト上の「[投稿申し込み専用フォーム](#)」より行っていただきます。また、[参加申し込みは、事前申し込み・事前支払い](#)を実施します。詳しくは学会ウェブサイトに掲載しますので、ご確認ください。なお、今年度は昨年度と同様に **3 日間の開催**を予定しています。

期 日：2026 年 11 月 10 日（火）研究発表会
11 月 11 日（水）研究発表会、特別講演
意見交換会（会場：グランドホテル長岡（予定））
11 月 12 日（木）研究発表会
11 月 13 日（金）見学会（準備中）
※会期中に応用地質学の発展に向けたコラボレーションセミナーとアース・サロンを開催予定です。
※会期中に若手交流会を開催予定です。
イベントの詳細については、学会誌 6 月号および学会ホームページに後日掲載いたします。

会 場：長岡市シティホールプラザ「アオーレ長岡」（〒940-0062 新潟県長岡市大手通 1 丁目 4 番地 10）
※今年度の発表は現地のみを予定しています（オンラインは聴講（Zoom）のみを検討中）。
質問には Zoom のチャット機能を想定しています。

協賛（予定）：（一社）全国地質調査業協会連合会
（一社）新潟県地質調査業協会

応募締め切り：2026 年 5 月 29 日（金）

申し込み方法：・原則として[学会ウェブサイト研究発表会のページの「投稿申し込み専用フォーム」](#)よりお申し込みください。

・申し込み方法の詳細は、「投稿申し込み専用フォーム」に掲載しますので、記入方法や注意事項をよく読んで申し込みを行って下さい。

・**論文発表は 1 人 1 編とし、講演者は学会員であること**とします。ただし、今回はポスター会場を広く利用可能なため、**「口頭 1 編・ポスター 1 編またはポスター 2 編に限り、1 人 2 編まで発表できる※」**こととします（詳細は決まり次第ホームページに掲載いたします）。なお、**申し込み時に非会員の場合は、下記の講演論文原稿の提出期限（9 月 18 日）までに会員登録手続きを済ませてください。**

※1 人 2 編の発表をされる場合、**2 件目の発表費用 3,000 円（学生は無料）を参加登録料に追加してお支払いいただきます。**また、発表の内容は口頭・ポスターで異なるものとしてください。**同じ内容での発表（ポスターで詳しい図を見せる等）は認められません。**

特別セッション：2026 年度の研究発表会では、以下の 2 件の特別セッションを設定いたします。

特別セッション 1 「DX・生成 AI 時代の土砂災害予測：調査・解析技術の最前線」

提案者：原口 強（東北大学・STORY）

趣 旨：DX および生成 AI の急速な発展に伴い、衛星データや各種リモートセンシングデータを活用した地形・地質解析、災害発生状況の把握、地すべり危険度評価、土石流シミュレーション、リアルタイム危険度評価など、土砂災害予測に関わる調査・解析技術は大きく進展している。本特別セッションでは、これら新技術の活用事例や研究成果を広く共有し、現状の到達点と課題を整理するとともに、今後の技術展開や実務への応用可能性について議論する。これにより、DX・AI 時代における土砂災害予測技術の高度化と実装に向けた知見の深化を図ることを目的とする。

発表方法：口頭・ポスター

特別セッション 2 「自然災害伝承碑の調査研究とアウトリーチ活動の展開」

提案者：下村博之（パスコ：災害地質研究部会）・千田敬二（八州：災害地質研究部会）

趣 旨：災害地質研究部会では、国土地理院と連携して自然災害伝承碑に関する研究を続けており、応用地質学的な見解を加えた調査票の整理を進め、学会 HP を通じた一般公開を開始した。地域災害の特徴等を表す伝承碑調査と、それらを活用したアウトリーチ活動の今後の展開等について、会員・関係者とともに討論したい。

発表方法：口頭・ポスター

発表希望分野：第1希望、第2希望のセッションを下記の常設セッション、特別セッションからお選びください。プログラム作成時の参考にいたします。特別セッション提案者から特別セッションでの発表を依頼されている方は、該当する特別セッションを第1希望と第2希望にお選びください。なお、**特別セッション1, 2は、広く会員からの発表を受け付けております。**

〔常設セッション〕

「災害地質」、「土木地質」、「測量・計測」、「地下水」、「環境地質」、「地形・地質一般」、「地層処分」、「社会貢献」

〔特別セッション〕

「DX・生成AI時代の土砂災害予測」、「自然災害伝承碑」

受付の確認：申し込み受付は**投稿申し込み専用フォーム**から申し込み内容が正しく送信された時点で受領とします。正しく送信が行われた場合、**連絡担当者宛にフォームへの記入が完了したことを知らせるメールが送信されます**ので、メールの着信を必ずご確認ください。メールは Google フォーム（forms-receipts-noreply@google.com）より配信されます。

発表形式：申し込み時に、「口頭発表」もしくは「ポスター発表」の希望を選択していただきます。なお、十分な討論時間を確保するため、会場スペースの都合等の理由により、発表形式の変更をお願いする場合があります。あらかじめご了承ください。

論文の採否：論文発表の採否、発表形式の決定は、当学会事業企画委員会にご一任いただきます。**その結果を7月上旬までにお知らせ**し、原稿執筆の依頼をいたします。内容については、新規性・公平性のあるものとし、特定の技術等の宣伝と判断される場合などは、不採用とすることもありますのでご注意ください。

発表方法：〔口頭発表〕

口頭発表はパワーポイントと Zoom（予定）を用いた発表方式とします。会場では Zoom で共有された発表スライドを、液晶プロジェクタで投影します。**発表者は会場での発表をお願いいたします。**口頭発表の持ち時間は、**発表時間 12 分、質疑応答 3 分の計 15 分**を予定しております。なお、発表数が多い場合には、発表時間等の短縮を行う場合がありますので、予めご確認ください。

〔ポスター発表〕

ポスター発表には、会場にポスター用のパネル（各発表者 1 枚、A0 サイズを予定）を用意いたします。活発な討論のために発表時間帯（コアタイム）を設定いたします。**発表者は会場での発表をお願いいたします。**

表彰制度：口頭発表およびポスター発表について、表彰制度を設けます。口頭発表の表彰は、45 歳以下の発表者が対象となります。ポスター発表の表彰については、年齢制限はありません。

参加申し込み：学会ウェブサイト上での事前参加申し込みを、2026 年 10 月に開始予定です。参加申し込みは原則、**事前申し込みと参加登録料の事前支払い**とします。なお、研究発表会に参加される方は全員、参加登録料が必要になります。講演者の事前支払いが確認できない場合には、発表取り消しとして取り扱われる場合があります。参加申し込みの際には、「現地参加」もしくは「オンライン参加（聴講のみ）」のご予定を確認させていただきます。なお「**オンライン参加（聴講のみ）**」の場合は、**ポスターセッションには参加できません。**あらかじめご了承ください。

参加申し込みをされた方には、**講演論文集（電子ファイル）を事前に配布**いたします。配布方法は研究発表会参加者用のウェブサイトから、ダウンロードしていただく方式を予定しています。配布時期は 10

月末を予定しています。

参加登録料（予定）：参加登録料金には講演論文集（電子ファイル）のダウンロード権が含まれます。

正会員 8,000 円 非会員 10,000 円

学生会員 1,000 円 非会員学生 3,000 円

※賛助会員の企業・団体にお勤めの方は、1口につき2名まで会員価格で参加できます。

発表論文：口頭発表およびポスターセッションともに、当学会所定の原稿執筆要領に従った**講演論文集原稿のPDFファイルを提出**していただきます。提出方法につきましては、学会ウェブサイト内で追ってお知らせいたします。**原稿はA4版、和文または英文2ページ**とします。和文の場合は英文表題が必要です。詳細は、7月中旬までに学会ウェブサイト上に公開する、「原稿作成要領」および「原稿フォーマット」を確認してください。

原稿提出期限：2026年9月18日（金）

※研究発表会の情報は、Facebook、学会ニューズリストでもお知らせいたします。

アルバイト募集：本大会では、研究発表会開催期間中の運営補助（マイク係、照明係等）を担当していただく学生アルバイトを募集します。時給は1,200円（予定）で、応募者本人の研究発表や聴講希望の時間帯を考慮し、勤務時間の調整を行います。